



東北6県・北海道のソロプチミストクラブでは3回の国際デーに合わせ女性の心と身体が発信するSOSをキャッチしようと、昨年引き続き統一行動を行います。



11月25日は「女性に対する暴力撤廃の国際デー」

キャッチ! SOS: 暴力から脱出する勇気を持ちましょう

SI 紋 別

紋別市保険センターロビーにて保険センター女性職員に国際ガールズデーについて説明し、キャンペーンのパンフレット、しおりを配布し、出入りする女児や女性への声掛けをおねがいをした。また、11月例会時に会員でボードを掲げ、キャンペーン意識を高め合った



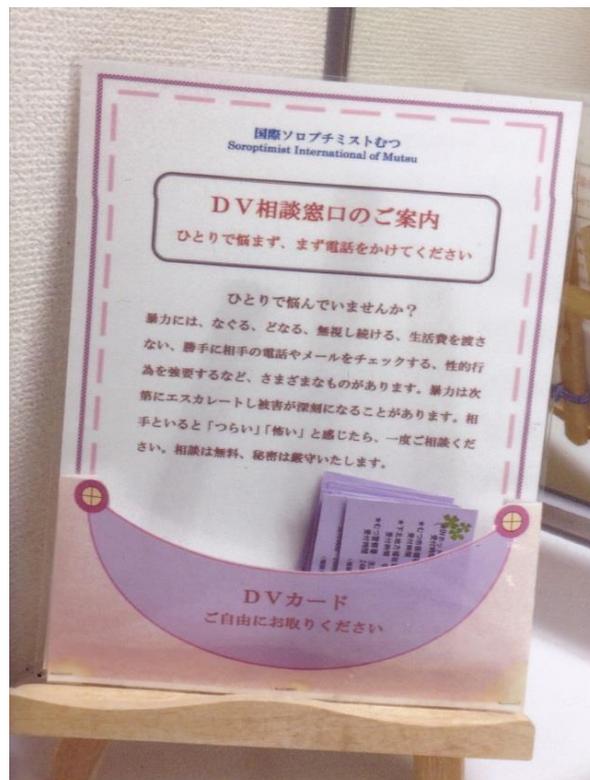
SI 新庄

クラブ会員経営のスーパー前で暴力撤廃の広報活動を行いました。人数は 12 名、山形新聞の記者の方もいらして下さり地域欄に乗せて頂きました。相談施設一覧などが載ったポケットティッシュを受け取った方からの「寒いのに大変ね、頑張ってるね」の言葉にこちらが勇気づけられました。



SI むつ

H29年10月27日DVカード設置場所にカードが不足していないか会員4人で、下北文化会館に行って参りました。不足していたのでカードを補給して参りました。



SI 会 津

“キャッチSOS！”キャンペーン第二弾として、地元の会津若松市主催である「DVをなくそうキャンペーン」にSクラブと共に 大型スーパーの出入り口六カ所にてクラブで印刷したメッセージカードを入れたティッシュペーパーを買物客へ手渡し 運動をしてきました。



SI 留 萌

るもいプラザでベンチャークラブが開催した「おすそわけの気持ち交歓会」の会場でDV防止啓発カードをティッシュと共に80個 配布しました。参加者は会員4名ベンチャークラブ1名の計5名でした。皆さん心よく受け取って下さいました。



女性への暴力撤廃
29日に街頭啓発
国際ソロプチ
ミスト留萌
国際ソロプチミスト留萌
(菅原敏子会長)の「女性
に対する暴力を無くす運
動」街頭啓発活動は、29日
午前10時半から留萌市錦町
のるもいプラザで行われ
る。1993年に国連で採択
された「女性に対する暴力
撤廃国際デー」に合わせた
統一行動として、毎年この
時期に実施している。
当日は、菅原会長と同団
体の会員が、女性の買い物
客らにDV(ドメスティッ
ク・バイオレンス)に遭っ
たときの相談先などを記載
したホットライン・カード
やポケットティッシュなど
を手渡す。

「一人で悩まず相談を」
「一人でも悩まず相談を」
をテーマとした「DV撲滅を訴える」
国際ソロプチミスト留萌
の街頭啓発活動は、29日
午前10時半から留萌市錦町
のるもいプラザで行われ
る。1993年に国連で採択
された「女性に対する暴力
撤廃国際デー」に合わせた
統一行動として、毎年この
時期に実施している。
当日は、菅原会長と同団
体の会員が、女性の買い物
客らにDV(ドメスティッ
ク・バイオレンス)に遭っ
たときの相談先などを記載
したホットライン・カード
やポケットティッシュなど
を手渡す。



SI 南陽

「チャリティーをワインパーティー」会場受付で、150 余名の来場者に DV 相談窓口を記したポケットティッシュ配布して呼び掛けました。又、会員が「女性に対する暴力撤廃！」の横断幕をかかげてピーアールしました。



SI 帯広

統一行動：“キャッチ！SOS”キャンペーン「女性に対する暴力撤廃の国際デー」の活動としまして、この度は南商業高等学校Sクラブの皆様と茶話会の終了後に女性に対する暴力撤廃の国際デーのお話をさせて頂いてご理解を得たうえで「Be Strong! 勇気を持って声をあげて！！」と書いたキャンペーンボードを持って私達の活動にご参加してくださいました。



SI 三 沢

三沢ショッピングセンター北口 ビードルドーム広場の2か所で実施しました。朝から雪模様の日でした。寒い日なのでチラシ配りも手が、かじかんで大変でした。当日は、会員8名、三沢警察署生活安全課の職員の方々3名が応援に駆け付けてくれ、職員自作のポスターを掲げ、暴力撤廃をアピール。警察署の方々の説明を通りすがりの人達は興味深げに聞いていました。大変助かりました



SI 東 根

東根市の生涯学習フェスティバルが11月12日にタントクルセンターで行われましたが、それに合わせてDV防止のカードをティッシュにはさみ配布しました。天候にも恵まれ、例年通り滞りなく終了しました。

街かど アラカルト

DV被害防止訴え

東根 国際ソロプチミ スト東根(新野ふみ子会長)は12日、さくらんぼタントクルセンターで、ドメスティック・バイオレンス(DV)の被害防止に向けた啓発活動を繰り広げた。

同センターで開かれた市生涯学習フェスティバルに合わせて実施した。DVの無料相談を受け付ける関係機関の電話番号を記載したカードをポケットティッシュに挟み、来場者に配った。写真。新野会長は「被害に悩む人がいたら、相談窓口につながるしてほしい」と話していた。

SI 旭川

「夢を拓く：女子中高生のためのキャリア・サポート」の取り組みとして、11月11日に「夢を拓く茶話会」を開催いたしました。その会場で、参加した女子高生にキャッチ SOS キャンペーンのクリアファイルやリジョンから頂いたボールペン、DV防止カードをお配りし女性に対する暴力撤廃の国際デーのアピールを行うことができました。



SI 能代

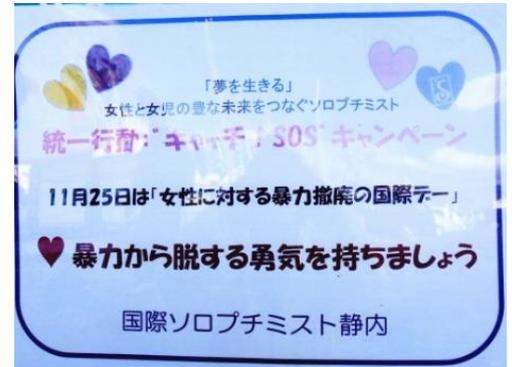
+

アクロスいとく能代店頭において、会員5名の参加で県及び市の主催に合同のキャンペーンとして参加。他の関係団体も加わり、リーフレット、花の種、ティッシュ等を配布。10:30~11:30までの活動でした。



SI 静内

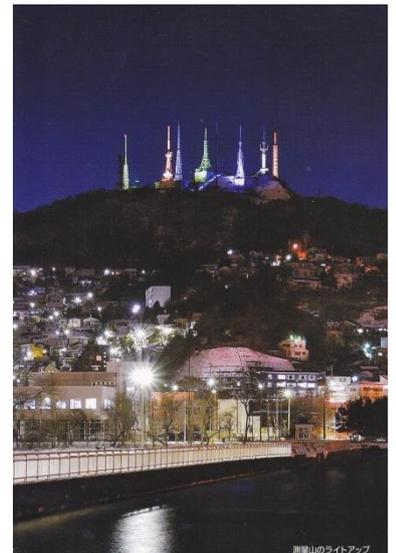
当日 11 時コープ札幌しずない店前に集合。会長始め数名で、暴力撤廃の国際デーという内容を記した。ティッシュを声を賭けながら配布しました。とても寒い日で客足も少なく配布数は 101 個でした。



11月 25日 キャッチSOSキャンペーンを実施しました **SI 静内**

SI 室蘭

紹介する民 10 月 11 日に因んで 11/9 に S クラブとの茶話会を実施しその際にデート DV カードを配布し、暴力には NO というのボードを掲げた。②11 月 25 日に『測量山ライトアップ』事業に寄付しライトアップをして貰い趣旨を紙上に掲載。一晩中明かりが灯り内容が市民に周知された。この事業は寄付で測量山をライトアップしその趣旨を新聞で市民に広報活動です。



SI 富良野

茶話会開催時に生徒の皆さんと会員とで 統一行動！” キャッチ！SOS “キャンペーン「暴力から脱出する勇気を持ちましょう」との言葉に それぞれの思いを書きとめキャンペーンの意義を再確認しました。



SI 郡山

女性に対する暴力撤廃の国際デーに因んで、当クラブ会員9名と郡山女子大学付属高等学校の生徒さん8名が、郡山駅中央口付近にて、会長自らデザインしたティッシュを配り、女性に対する暴力撤廃を呼びかけました。



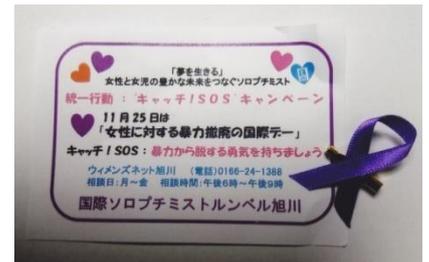
SI 田村

2017年12月2日(土)14:00より田村市船引町:田村自動車学校において、SI田村で製作したDVカードを、教習に来ている生徒さん達に「一人で悩まずに、まずは、ご相談ください」等お話ししながら、配りました。



SI ルンベル旭川

当クラブのチャリティーコンサートにおいて、会員手作りのパープルリボン500個を配布し、旭川市民に「女性に対する暴力撤廃の国際デー」を訴えました。写真の中の1枚はリボン作りの風景です。またΣソサエティ入会式にリボンを配り、キャンペーンボードにそれぞれの思いを記入し写真撮影。Facebookに投稿し活動を発信しました。



SI 釧路

釧路短期大学学園祭にて啓発活動を実施しました。釧路短期大学は昨年シグマソサエティーとして認証されており、メンバーは同年代の生徒たちへ“デートDV”について知ってもらおうと資料を配布する活動を行い、彼女らもまた、ドメスティックバイオレンスという卑劣な行為についての学びを深めていました。



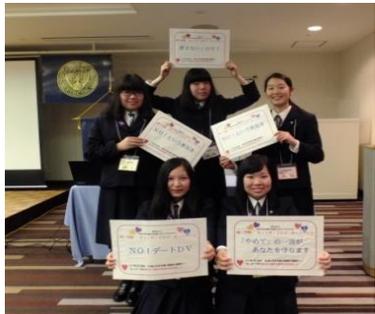
SI 仙台アイリス

11月例会を11/28日出席会員.9名で実施致しました。 広報委員長からの説明の後、例会終了後、No! DV ボードを掲げ、活動致しました。



SI 釧路アミティ

茶話会が始まる前に北海道釧路湖陵高等学校合唱部の生徒達に DV 防止パンフレットを配布しました。また、終了後には講師の夏堀めぐみ氏と一緒にキャンペーンボードを掲げて啓発活動を行いました。



SI 名 寄

2011 年から支援している「子育て子育ての会」が主催する講演会「3 歳から伝える性教育」に参加し、ストップ DV のボードを掲げキャッチ SOS を実施しました。



SI 酒田

SI 酒田では、女性に対する暴力撤廃の国際デーにあたり、酒田警察署と県から委嘱を受けた東北公益大学生らと共にイオン酒田南店に於いて買い物客一人一人に対してリーフレットとティッシュを配布しながら「暴力の撤廃」を呼びかけ、もし暴力に遭われたら「一人で悩まず、この電話番号へ連絡」して下さいとの呼びかけも致しました。



SI 士別

道北で唯一の合唱祭が和寒で開催されました。その会場におじゃまをし国際デーのお話をいたしました。わすれな草というコーラスグループと一緒にボードを持って笑顔がとても素敵でした。♪♪



SI 十和田

11月14日のチャリティーディナーショーにて、ご来場の330名のお客様に「女性に対する暴力撤廃の国際デー」のシールを貼ったクッキーをお渡しし、キャンペーン活動を致しました。



SI 米沢

昨年に引き続き、米沢市総合施設ナセBAにおいて、他の女性団体と共にキャンペーン活動を行い、メッセージカードを入れたポケットティッシュ 100 個を配布致しました。当日は、華道展の開催もあり、多くの人が来場し、また、ゆるキャラの“かねたん”も登場して活動を盛り上げてくれました。会場ロビーには、暴力撤廃運動に関する 俳句の掲示もあり、足を止めて熱心に見入る方もおられました。こうした活動を継続して続けて行く事で、暴力から一人でも多くの女性が救われる事を祈ってやみません。



SI 滝川

12月14日「夢を拓く」茶話会を実施、始まる前に、西高校・新十津川農校の生徒さんに、「女性に対する暴力撤廃の国際デー」についてお話をし「暴力から勇気をもって脱出しよう」という気持ちを常に持って下さいと、生徒さんと会員でボードを掲げ暴力撤廃をアピールしました。



SI 青森

女性に対する暴力をなくす運動の実施 男女共同参画を進める会の協力で統一行動“キャッチ！SOS”キャンペーンを行いました。青森クラブからは11名の参加となりました。

H29. 11. 13 参加者全員で集合写真



SI 大館

H29.12月12日(火)パープルリボンキャンペーン 秋田県立大館桂楼高等学校の“S”クラブの生徒たちは、自ら作成したポスターを掲げて呼びかけた。またチラシ配りに頑張った。会員が補佐し協力出来た事は良かった。



SI 北見みんと

当日は、会員それぞれのメッセージを書いたボードを作成し、パンフレットやティッシュを配布しながら女性に対する暴力撤廃の呼びかけを行いました。雪がちらつく寒い中、多くの方が関心を持って足を止めてくれました。



SI いわき

11月25日の女性に対する暴力撤廃の国際デーに、1日早い24日市内S I 3クラブ会員10名が鹿島ショッピングセンター（I7南口）にて『やめて暴力！！』のキャッチフレーズを胸に下げ「STOP.DV」入りチラシとポケットティッシュ600セットを買い物客に手渡し、啓発活動を行いました。



SI 恵庭

11月25日の女性に対する暴力撤廃の国際デーの為、当クラブオ入事業でありますチャリティーディナーショーが11月24日恵庭市民会館3F中ホールにて開催された際、受付に紫のリボンツリーを飾りお客様を迎え、暴力から女性を守ろうとのティッシュペーパーを入場者300人に配布致しました。



SI 八戸

SI 八戸はDV防止運動を継続事業とし、今年は11月例会にはDV防止の願いを込め、会員が“紫”を身に付けて出席した。八戸警察署生活安全課署員から年々増加傾向にあるDVの切迫した現状を伺い、私達にもできることを話し合った。



SI 石狩

石狩翔陽高校ボランティア局の皆さんと茶話会を行い、その場に於いて“キャッチ！SOS”キャンペーンを紹介し、「STOP！暴力」「NO！DV」等のボードを掲げてアピール致しました。



SI 札幌ノイエ

11月25日「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に関して、デートDV防止・女性への暴力虐待防止と人権向上に取り組むために日本医療大学保健医療学部において、11月15日（水）「女性に対する暴力撤廃の国際デー」キャンペーン活動を行いました。パープルリボン入りティッシュを配布、ボードを持って写真を撮影しました。看護学科1年生の協力をいただき有意義なキャンペーンとなりました。



SI 北広島

札幌北広島クラッセホテルにてクリスマスチャリティパーティー会場にて、会員が心ひとつにして日本乳がんピンクリボン運動ティッシュ配布と共に、キャッチ SOS のポスター掲示前にて皆様にお声がけ運動を致しました。



SI 札幌

“キャッチ SOS”「女性に対する暴力撤廃の国際デー」の活動として、11月1日、札幌駅西改札口付近での児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン街頭啓発に参加しました。
 終了後、札幌市内4クラブの会員と共に啓発ボードを掲げ写真を撮影しました。

子どもの権利条例があるまち、さっぽろ

虐待かも…と思ったら、相談・連絡を
児童相談所全国共通ダイヤル ☎189
 子育てに悩むお父さん、お母さんもお相談ください。
 または、下記札幌市子ども安心ホットラインへ
 011-622-0010 (24時間365日受付)

オレンジリボンには「子どもの虐待を防止する」というメッセージが込められています。
 札幌市子ども未来局・児童相談所

協賛：国際ソロブチミスト札幌・国際ソロブチミスト札幌中央・国際ソロブチミスト札幌ノイエ・国際ソロブチミスト札幌グローリア・札幌市医師会夫人部各花会

虐待ゼロ☆こどもにスマイルほっかいどう
 虐待かも…と思ったら、相談・連絡を
児童相談所全国共通ダイヤル ☎189
 子育てに悩むお父さん、お母さんもお相談ください

あなたの胸にオレンジリボンを
 オレンジリボンには「子どもの虐待を防止する」というメッセージが込められています
 北海道保健福祉部子ども未来推進局

協賛：国際ソロブチミスト札幌



SI 秋田

師走の買い物客で賑う秋田市民市場において、女性に対する暴力撤廃の国際デーの活動をしました。
 ”S”クラブによる、聖歌隊のクリスマスソングが流れる中、買い物客へ「NO！女性に対する暴力」のメッセージ入りのティッシュを配布し呼びかけました。この模様は当日の秋田テレビのニュースで放映され、地元の秋田魁新聞の取材も受け、地域への一般的知名度向上にも一役買いました。



SI 本 荘

11月20日（月）、イオンスーパーセンター本荘店で子育て支援課と合同でSOSキャンペーンを実施。ピンクブルゾンを着用してチラシとポケットティッシュを配布し、「女性に対する暴力撤廃」を呼びかけた。会員8名が参加。



SI 山 辺

11月25日・統一行動「女性に対する暴力撤廃国際デー」の活動。町内のスーパー2カ所に分かれ、「暴力撤廃デー」「暴力から抜け出そう!」などのステッカーを胸にぶら下げて、事前に作ったDV防止入りティッシュ及び、チラシを配布。夕方の寒い外気中では、お話もそこそこになってしまうので、スーパー内に入れていただき『ご近所で暴力の話はありませんか?』『1人で悩まず相談して下さい』と訴えながら配偶者や恋人から受ける暴力防止について、理解を深めていただく啓発活動をしました。(8名参加)



SI 帯広みどり

12月14日茶話会を開催しました。Sクラブの生徒さんたちと一緒に前もって製作したパープルリボンのボードとキャンペーンボードを持って暴力撤廃の写真を撮りました。



SI いわき中央

いわき市鹿島ショッピングセンター「エプリア」南口にて三クラブ合同で「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に対する「STOP! DV」と書かれたチラシ入りポケットティッシュを買い物に訪れた女性らに配り啓発を行った。



SI 登別

DVシェルターに寄附金と支援物品をお届け致しました。また市内の各公共施設やショッピングセンターのトイレなどにホットラインカードとオレンジリボンティッシュを設置させて頂きました。これからもDV根絶の為の活動に取り組んでいきます。



SI 山形

「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に因み、SI山形独自のチラシを300枚作成し、会員16名が山形市七日町通りで道行く人にDV被害防止を呼び掛けながら手渡した。



2017/11/25

SI かみのやま

DVのしおり 250 枚を作成し上山明新館高等学校に手渡しました。(7月) ワインパーティの席にて、DVを記したポケットティッシュを受付にて、説明しながら一人一人に手渡しました。被害者にならないように、見て下さいと説明しました。

**DVで困って
いませんか!**

家庭・職場・恋人からの暴力で困っていませんか!
1人で悩んでも解決はしません。いまずぐ相談のお電話を。

023-627-1196 配偶者暴力相談支援センター
受付日時/月～金 8:30～17:15*祝日年末年始は休み
#9110 又は 023-626-0110
山形県警察本部(安全相談)受付日時/毎日 24 時間対応

国際ソロプチミストかみのやま



上山 ソロプチミスト
上山市の国際ソロプチミストかみのやま(土田瑛子会長)は14日、デートDV(ドメスティックバイオレンス)防止のポイントを記載したしおりを上山明新館高(阿部孝校長)に贈った。デートDV防止のしおり作製・配布は毎年継続する取り組み。今回は1年生を対象に約250枚を用意した。この日は、メンバー3人が同校を訪問。土田会長が「しおりを読んで相手を敬う心を育て、人生に生かしてください」と話し、代表の生徒に手渡した。

デートDV防止に向けたしおりを贈る国際ソロプチミストかみのやまの土田瑛子会長(左)

|| 上山市・上山明新館高

SI 天童

SI天童プログラム委員会で“SOS!キャンペーン”11月25日は、「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に合わせ、11月26日(日)天童警察署員と共に、天童市連合婦人会チャリティーバザー会場入り口と、ヨークベニマル久野本店入り口にて会員20名が参加しDV被害防止キャンペーンを行いました。



街かど アラカルト

DV防止を呼び掛け

天童 国際ソロプチミスト天童(後藤圭子会長)は11月26日、市総合福祉センターでドメスティック・バイオレンス(DV)被害防止キャンペーンを展開した。女性に対する暴力撤廃の国際デー(25日)に合わせ、市連合婦人会のチャリティーバザー会場で実施。ピンク色のそろいのジャンパーを着た会員12人が天童警察署員と共に、相談窓口の連絡先を記したティッシュを配った。ヨークベニマル天童老野森店前でも行った。

SI 福島

会員全員で作った紫のリボンを一人クリスマスチャリティパーティーに来ていただいたお客様に、「女性に対する暴力撤廃」を呼びかけながら、一人に手渡し、手づくりの「キャッチSOSキャンペーン」ボードに貼って頂き、パープルリボン活動を発信しました。



SI おとふけ

SI おとふけの女性の地位向上委員会とプログラム委員会の合同事業として行いました。12月18日（月）駆け込みシェルターとかちへ30,000円の寄付金を贈呈させていただきました。今年は、7名の女性を保護することができたそうです。今後とも女性のため、ささやかながらも支援を続けたいと思います。



S 函 館

S I 函館認証 45 周年クリスマスパーティが平成 29 年 12 月 22 日花びしホテルで開催された。『暴力撤廃ボード』詩とDV相談ナビ、配偶者等の暴力相談窓口記載「ティッシュ」「乳がん」「夢を生きる」のチラシも配布した。



SI 原 町

チャリティーディナーショーの時に受付ストップDVのミニツリーを飾りパンフレットと一緒にDV防止を配布。会場アナウンスでもDV防止を呼かけた。

国際ソロプチミスト 原町 ディナーショー
食事とジャズ演奏 堪能

国際ソロプチミスト原町ディナーショーは、南相馬市原町区のライオンズで開かれ、参加者がおいしい食事を楽しみながら、ジャズの演奏を堪能した。

約百四十人が参加した。門馬緑会長がいざなった。ピアノ片倉加寿子さん、ベース岩

国際ソロプチミスト原町のチャリティーディナーショーは、南相馬市原町区のライオンズで開かれ、参加者がおいしい食事を楽しみながら、ジャズの演奏を堪能した。

約百四十人が参加した。門馬緑会長がいざなった。ピアノ片倉加寿子さん、ベース岩

「枯葉」や「フラムーン」のほか、映画音楽メロデーやクリスマスにちなんだ曲などを披露し、聴衆を魅了した。

ダンスの世界選手権に出場した吉川敷さん・鈴木陽子さんペアの演技が披露された。

会場では二十五日の「女性に対する暴力撤廃デー」にちなんだ啓発活動も繰り広げられた。

聴衆を魅了する片倉トリオ



SI 寒河江

10月24日・11月2日の両日統一行動キャッチ SOS キャンペーンを実施いたしました。500名の方々にDVのない明るい家庭でありますよう周知にポケットティッシュとチラシを配布いたしました。



SI 美唄

ツリーにパープルリボンを結びキャンペーンのポケットティッシュを飾って、美唄ホテルスエヒロ.ロビーに設置しました。横にチラシとポケットティッシュを置きご自由にお持ちいただく様にしました。ホテルの人の話では『皆様興味を示し持って行かれる様ですよ』と話して下さいました。



SI 大船渡

12月23日に大船渡にある社会福祉法人成仁会の忘年会が大船渡プラザホテルにて開かれました。総勢300名近い会の過半数が女性です。その際に忘年会に出席する会員数名にて、紫色のリボンを付けたティッシュを配り、女性に対する暴力撤廃と国際ソロプチミストのPRを行いました。

